

4 花巻市認知症初期集中支援チームを設置しました

認知症になってもできる限り住み慣れた場所で自分らしく暮らし続けることができるまちづくりを目指し、本市では「花巻市認知症初期集中支援チーム」を設置しました。

花巻市認知症初期集中支援チームは、認知症の早期発見・早期対応を目指し、認知症サポート医と地域包括支援センターの職員及び花巻市認知症地域支援推進員で構成された認知症の専門チームです。ご家族や周囲の方からの相談を受けチーム員が訪問を行い、その方の状況に合わせた支援を検討し、活動する事で早い段階から対象者の方の自立した生活をサポートします。

1 チームの構成メンバー

① 認知症サポート医

認知症サポート医とは、独立行政法人国立長寿医療研究センターが実施する「認知症サポート医養成研修」を修了した医師のことです。本市には3名の認知症サポート医がいます。

② 地域包括支援センター

地域包括支援センターは、地域の介護相談の窓口です。保健師や社会福祉士、主任介護支援専門員などを配置し、地域住民の保健・福祉・医療の向上や虐待防止、介護予防マネジメントを行っています。本市では5か所設置しています。

③ 花巻市認知症地域支援推進員

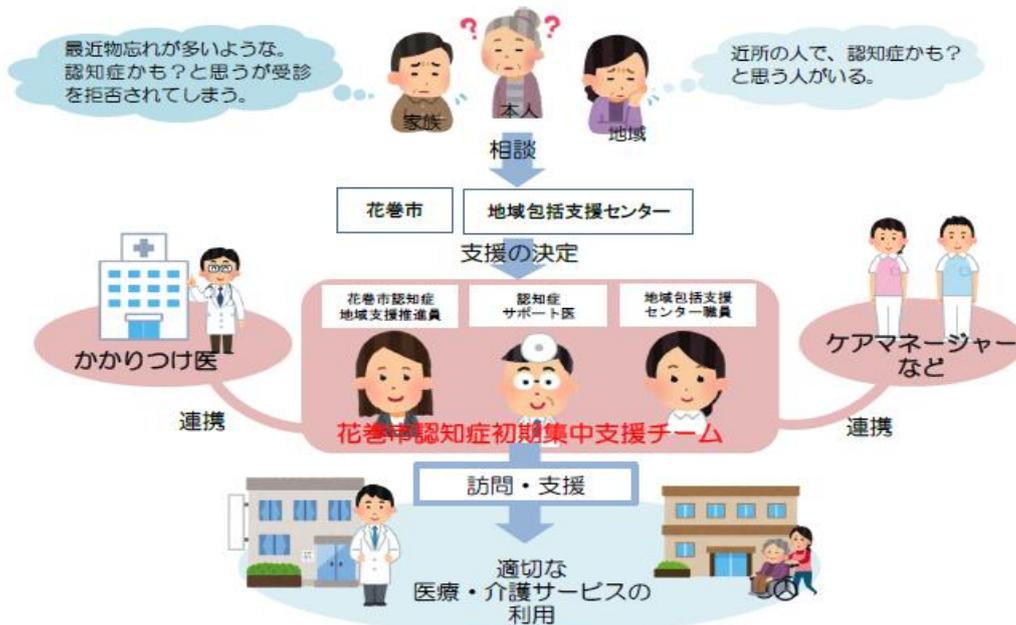
認知症地域支援推進員は、認知症の方やその家族の相談支援や、状況に応じて必要な医療や介護等のサービスが受けられるよう関係機関との連絡調整などを行います。また、地域の方に身近な病気として認知症を理解していただくため、認知症セミナーの開催や認知症サポーター養成講座を開催します。本市では、2名の認知症地域支援推進員を長寿福祉課に配置しています。

2 チームの活動内容

認知症の方や認知症が疑われる方についての相談を受けたのち「適切な医療や介護のサービスの提供を受けられていない」などのケースと判断した場合、速やかにチーム員がご自宅を訪問し、本人やご家族から状況をお聞きします。

その後、かかりつけ医や関係機関とも連携しながら、認知症の専門医への受診や適切な介護サービスの活用といったご本人に対する支援のほか、必要に応じて生活環境の改善に向けてのアドバイスなどご家族の方に対しても支援を行います。

一定の成果が認められた場合、チームでの支援は終了しますが、担当ケアマネージャーや介護サービス事業所等に対し情報提供を行う事で確実に支援を引き継ぐこととしています。



2 支援の対象となる方

自宅で生活している市内在住の40歳以上の方で、認知症が疑われる方、または、認知症の方で、次のいずれかに該当する方。

- ① 認知症の診断を受けていない方、または治療を中断している方
- ② 医療サービスや介護サービスを利用していない方
- ③ 認知症による症状が強く対応が困難な方

3 相談窓口

ご家族や地域の中で支援の対象となる方がいらっしゃり、支援や援助の方法でお困りの方は、市役所本庁長寿福祉課または各地域の包括支援センターへご相談ください。

- ・花巻市健康福祉部長寿福祉課（花巻市認知症地域支援推進員）
24-2111（内線578）
- ・花巻中央地域包括支援センター（花巻町9-30 花巻市役所新館1階）
24-7246
担当地区：花巻北、花巻中央、花巻南、花巻東、矢沢、宮野目
- ・花巻西地域包括支援センター（上根子字新田100）
29-4873
担当地区：湯口、湯本、太田、笹間
- ・大迫地域包括支援センター（大迫町大迫13-23-1）
29-4856
担当地区：大迫
- ・石鳥谷地域包括支援センター（石鳥谷町好地6-10-3）
41-4012
担当地区：石鳥谷
- ・東和地域包括支援センター（東和町安俵6-71）
29-4817
担当地区：東和

<担当 健康福祉部 長寿福祉課 24-2111 内線578>